学校番号	416

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「新訂　現代の国語」　（第一学習社　出版）						
副教材等	常用漢字クリア五訂版（尚文出版） 大学入学共通テスト対応版　LT 現代文　基本（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現代文では、文章のポイントを把握する「読み方」を学びながら精読しましょう。文章の仕組みや構成を意識し、各段落間の「対比関係」や「因果関係」、「具体と抽象」等の文章の働きを意識して読み進めましょう。文章の仕組みを理解すると、今まで何となく読んできた文章がすっきり理屈で整理でき、分かりやすくなります。高校生として「論理的に読む」ということを、めざして下さい。また常用漢字を反復練習することで基礎学力を充実させましょう。
・表現の時間では、テーマをはっきりと決めて、効果的に他者と意見交換ができる表現力を養いましょう。そのために自分の考えをまとめたり、相手の話を聞いたりできる基本的な技能を、まずしっかりと身につけてください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
文章の内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握できる。
【思考力、判断力、表現力等】
常に言語感覚を磨き、論理的な思考力、判断力や豊かな想像力を活用することができる。
【学びに向かう力、人間性等】
目的や場に応じて適切なテーマを決め、情報の編集、整理を踏まえて組み立てた意見を表明したり、相互に意見交換して結論をまとめたりすることができる。

3　評価の観点及びその趣旨

点観	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・表現と理解に役立てるための音声、表記、語句、語彙、漢字等を理解し身につけている。 ・文章の内容や構成等や表現の特色に注意して的確に要旨を把握する。	・自分の考えをまとめたり深めたりしながら、目的や場に応じて論理的に話したり、相手の意見を聞き取って整理したりする。 ・相手や場に応じて、適切な文体や語句を選び、論理の構成や展開を工夫して自分の考えを文章にする。	・論理的な文章や実用的な言語活動に関する関心を深め、自らの言語能力の向上を図り、与えられた課題について進んで表現したり理解したりするとともに、伝え合おうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	知的好奇心を刺激するための文章の構成や内容の工夫について認識を深める。 ［教材］ものとことば（鈴木孝夫）	a：話し言葉と書き言葉の特徴を理解し、具体と抽象の関係性を理解する。 b［ 読 ］：文章に含まれている情報を相互に関係付けながら内容を解釈する。 c：ことばの意味を再構築することの大切さを感想文等で自分の言葉で表出できる。	定期考査 ワークシート 漢字小テスト	発問評価 ワークシート	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集
	定義された言葉の意味を読解者として理解する ［教材］人工知能に未来を託せますか？（松田雄馬）	a：個別の情報と一般化された情報との関係について理解する。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握する。 c：筆者の定義する「世界観」を自らの読解を通して再定義できる。	定期考査 ワークシート 漢字小テスト	発問評価 発表・報告 定期考査 ワークシート	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集
	内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学ぶ。 ［教材］水の東西（山崎正和）	a：論理的文章での対比構造関係の効果を理解する。 b［ 読 ］：東西の文化の特徴を対比関係に留意して把握する方法を学ぶ。 c：本教材の趣意を踏まえ、二項が対比関係にある多様な事物、事象について興味関心を深めるよう努めている。	定期考査 ワークシート 漢字小テスト	発問評価 発表・報告 定期考査 ワークシート	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集
	話し言葉と書き言葉の特徴を理解し、相手・目的・場面に応じた文章の書き方を学ぶ。 ［教材］書き方のレッスン	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を理解し、活用する。 b［ 書 ］：目的や場に応じて適切な話題を決め、伝え合う内容を検討し、適切な書き方を学ぶ。 c：物事を相手にうまく工夫して表現しようと努めている。	ワークシート	ワークシート	発表評価
二学期	情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深める。 ［教材］「私作り」とプライバシー（坂本俊生）	a：情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め、使う。 b：［ 書 ］読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫する。 c：論理的な文章と複数の資料を積極的に読み比べることで実社会に関する考察を深め、学習課題に沿って分かりやすく説明する。	定期考査 ワークシート 漢字小テスト	発問評価 発表・報告 定期考査 ワークシート	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集
	本文で使われている「世論操作」という言葉の意味とその構築する条件を考え、筆者が述べる政治の本質を考察する。 ［教材］現代の「世論操作」（林香里）	a：主張と論拠、個別と一般化、対比など各情報間の関係を理解する。 b［ 読 ］：各国のこれまでの選挙での広報戦略を通して、そこにあるプロパガンダや、「権力」に対するジャーナリズムを考察する。 c：政治について社会構成を担っていく人間として自分の社会参画における価値観を言語化することができる。	定期考査 ワークシート 漢字小テスト	発問評価 発表・報告 定期考査 ワークシート	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集
	自分の意見を大勢の聞き手にわかりやすく伝えるプレゼンテーションの方法を身に付け、他人のプレゼンテーションを聞き取り、評価する方法を学ぶ。 ［教材］意見をまとめる話し合いをする。	a：主題や持ち時間を確認し、相手や目的、場面について意識する。 b[話/聞]：自分の考えや立場を明確にするとともに、話の構成や展開を工夫する方法を学ぶ。 c：真摯に聞き手に自らの思いや考えを伝えたり、話し手の話を注意深く聞き取ろうとしたりしている。	ワークシート	ワークシート	発表評価

三学期	「本当の自分」という自我形成における意味を考察する。 ［教材］「本当の自分」幻想(平野啓一郎)	a:主張と論拠、個別と一般化、対比など各情報間の関係を理解する。 b[読]: 他者を理解することを通して自己理解につながり自己肯定を涵養することを読み解く。 c:他者と自己の関わり合いを自分の言葉で言語化しようと努めている。	定期考査 ワークシート 漢字小テスト	発問評価 発表・報告 定期考査 ワークシート	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集
	論理文におけるレトリックの効果を理解し読解を深める ［教材］生と死が創るもの(柳沢桂子)	a:言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解する。 b[読]:目的に応じて、文章に含まれている情報を相互に関係付けながら、内容を解釈するとともに自分の考えを深める。 c:「臓器移植」という生命倫理について、自分に置き換えて言語化することができる。 ・筆者の意見や例を参考にしながら積極的に自分の考えを深め、学習課題に沿って話し合いに参加する。	定期考査 ワークシート 漢字小テスト	発問評価 発表・報告 定期考査 ワークシート	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集
	表記・表現の基本ルールを理解する。 ［教材］ 送り仮名の付け方 現代仮名遣いの要領 符号の付け方 数字の書き表し方 読点の付け方 待遇表現 敬語の使い方 文章の構成	a:送り仮名や現代仮名遣いの基本ルールを学ぶことで、文章の効果的な組み立て方や接続のしかたを理解する。 b[書]:文章中の多様な表現上の工夫を読み取り、説明する。 c:自分や他人が書いた文章の問題点を把握し、改善しようと意識している。	ワークシート	ワークシート	学習課題集

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間